

Colorbath 2021



Mission

想いをカタチに、未来をつむぐ

人と社会のあたたかいつながりを通して

誰もが自分らしさを大切にして生きていける社会を実現する

自分や仲間が抱いた想いを大切にして、みずから一步踏み出し、行動に移していきます。

1人の100歩より、100人の1歩。

自分らしさに気づき、認め、育み、前に進んでいこうとする実践者のみなさんとともに、

一人ひとりが自分らしいライフスタイルを実践することで、少しずつ未来をつむいでいきます。

未来を創る、人づくり。

Topics 2020



文科省EDU-Portニッポン 公認事業採択

日本型教育をベースに海外の教育支援につなげる文科省の事業に、NPO法人として唯一公認事業として採択されました。これまでのWeb交流や途上国フィールドワーク等が評価され、今後は産学官民の様々な機関との連携、協業を加速させます。

ネパールで育てたコーヒー、 ついに販売開始

ネパールの農家さんと共に穴を掘り苗を植え育ててきたコーヒー。(株坂ノ途中さんと連携して、ついに日本で販売を開始いたしました。今後毎年品質の改良を行い、一人でも多くの雇用を創り続けていきます。

スマコレで ネパール添削者が活躍

株式会社新興出版社啓林館さんと取り組んでいるスマコレプロジェクト。26名の添削者が日本の高校生の英語学習をサポートしています。コロナの影響でロックダウンの環境下でも、在宅でできる仕事としてネパールに雇用を生み出すことができました。

What's Colorbath

Project - 活動領域 -

ヒトづくりとコトづくり。2つの両輪でつむいでいく未来。

日本の社会問題や教育課題に取り組んだり、途上国における諸問題への支援や解決策を模索する中で、その社会の中で生き、働き、挑戦し続けている多くの“当事者”の人々に出逢い、これまでサポートしてきました。そして、私たちもまた、自分たちで事業をゼロから作り上げていくことにより、当事者としての活動も洗練させてきました。時に人と人をつなげる潤滑油となり、ある時にはクリエイティブな事業を立ち上げ実践するプロフェッショナルとして先駆者となる。そんな両輪をもつことによって、様々な方々と想いをカタチにして、未来を少しずつつむいでいきます。

ヒトづくり

みえる世界を広げ、
想いを育む教育事業

コトづくり

種をまき、ともに育てる
ソーシャルビジネス事業

ミチづくり

歩んできた軌跡を表現する
クリエイティブ事業

未来を創るチームを
サポートするコンサルティング

これからのより良い未来に向けて活動する様々な企業の方々との協業や連携も行っています。新規事業企画、海外展開、JICA事業、SDGs関連事業、社内研修、リーダーシップ育成等、Colorbathの強みや知見を生かした取り組みも行っています。

Concept - 事業を創る視点 -

「知る」ことによって私たちの世界は広がり、その後大きな一歩踏み出す“きっかけ”になることがあります。Colorbathでは「知る」ことにはじまり、その後行動に移していくまで、人の成長につながるきっかけを提供します。それぞれの人のフェーズに合わせて体感できるプログラムを提供し続けることで、これから社会をより良く彩っていく「ヒトづくり」に貢献していきます。「みえる」「ふれる」「挑む」の各プログラムを通じて、皆さん自身が「自分」という存在に向き合い、自分自身で自分の人生をよりカラフルに彩り、楽しく歩んでいけるよう寄り添い続けます。

カタチになったプロジェクトを見て感じて、まずは知る。

考え方や様々な視点を学ぶことで、みえなかったものをみる。

実際に動きアクションし、感性にふれる体験をする。

インターンやプロボノとしてソーシャルビジネスに関わり、自分を成長させる。

知 る

み える

ふ れる

挑 む

知る

挑む

みえる

ふれる

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

DOTS

海外の学校とのWeb交流

ネパール・マラウイの学校とインターネットを通じてリアルタイムに国際交流するプログラム。

未知なる国とつながるという体験を通して、自分自身のみえる世界（視野）を広げるきっかけを届けるWeb交流プログラムです。

世界とのつながりを日本の学校や教育機関と一緒に創り、

「世界はもっと身近で、つながることができる」という原体験を子どもたちに届けています。

対話を通して「自分を知り、相手を理解し、世界に友達をつくっていく」。

未来に向けたさまざまな点（行動）につながる一歩になることを目指しています。



友達になるために

好きな食べ物が同じだったり、同じ歌を一緒に歌ったり踊ったり、ただそれだけで画面越しでも、瞬間に心の距離が縮まる。人との繋がりがってこんなシンプルなことだったのだと子ども達を見て感じました。「お互いをもっと知りたい!」そんな気持ちで子ども達がこれから、どんな会話を交わして、友達になっていくのか本当に楽しみです。

勝間田文子
柚野木小学校





ネパール教育支援として
Web交流プログラムを開始



立教大学グローバルプロジェクトとして
立教小学校5年生150名対象に実施(東京都豊島区)



2012

2013

2018

2019

2020



「ICT活用グローバル人材育成推進事業」として
大阪市都島区行政と協働。区内全中学校と5年間実施



グローバルプロジェクトとして
高志小学校5,6年生対象に実施
(徳島県上板町)



富田中学校にて
中学2年生約200名対象に
世界とつながる合唱交流を実施
(山口県周南市)



袖野木小学校にて実施(山口県山口市)



諸福小学校にて小学校5・6年生(240名)を対象に実施
(大阪府大東市)

文科省のEDU-Portニッポン公認事業として、
富田中学校にて実施(山口県周南市)

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

Colorbathカレッジ

多様なライフスタイルにふれる

多様な人々が学び合う機会を創り、社会を共にデザインしていくプログラム。

参加人数を限定した公開勉強会やコアなメッセージを社会に発信するイベントなどを開催しています。また、様々な人たちのライフスタイルに寄り添い、共有することを通して、未来の社会や自分に対する問いを投げかけていきます。

<つながりから生まれる新たな企画>

Colorbathカレッジは、これまでのColorbath活動でつながった様々な人が、

イベントの企画者となり、一緒にゼロから想いをカタチづくるプロセスを体感する場としても存在します。

また、参加された方々が、次なる行動へと結び付けられるようなイベントデザインがされていることも特徴の一つです。



岡野史佳

自分の楽しみをイベントに

「それとっても面白いよ!みんなにぜひ伝えて」その一言から生まれた香り企画「Fragrance x Selfness」自分の楽しみである香りを誰かと共有できるという喜びを知ることができた。それによって誰かの日常がさらに彩られていくという連鎖反応もまた嬉しいことである。Colorbathに関わる人々は、見えないものを「言語化」するのがとても得意で、良い刺激をもらえるので、いつも紙にペンを走らせてしまう。



2018年10月 考える教育



2019年6月 福岡マラウイフォーラム

共催: 駐日マラウイ大使館、JICA九州



2019年8月 Fragrance x Selfness

登壇: 世界の香りハンターFumika



2020年5月~7月 ナンデモ座談会



2020年5月 Colorize Session



2021年2月 Colorbath展2020

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

実践型フィールドワーク

自分で動き、感じ、気付くフィールド

現地に滞在し、主体的に行動を起こす課題解決実践型プログラム。

実際に現地のリアルにふれていく中で、その国の社会課題について探求し、その上で自分自身のライフスタイルや生き方についても見つめ直していく機会を提供しています。仲間との対話を深め、みえる世界を拓けていききっかけを創ります。

<実践型フィールドワークの5つの特徴>

- ①問題を知る(貧困・児童労働・教育格差)
- ②生活のリアルを知る(農村ホームステイ)
- ③仲間を知る(ダイアログ/自己開示)
- ④アクションを起こす(子ども向けイベント企画/ビジネスプラン作り)
- ⑤学びをつなげる(帰国後の学習や仕事につなげる)

<連携・コラボ>

- 高校、大学認定プログラム
- JICA後援
- 世界経済フォーラム Global Shapers
- トビタテ! 留学Japan 受け入れ



違いを愛するということ

私の中の新しい私に出会うことで悩み、でも仲間との対話からそんな自分も認め、愛せるようになりました。1番の学びは「違いは価値である」ということ。

人と比べて、「違う」ということに不安や恐れを感じていた以前の私。しかし違いがあるからこそ面白い!その違いってその人にしか生み出すことのできない価値なんだ。と感じるようになりました。

米山優梨



ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

グローバルプログラム

人とつながり、世界とつながる

世界を知ることで、今までみていなかったローカルに気づく。日本と途上国をつなぎ、人と人が国を超えてつながるプログラム。2019年度は万博記念基金の事業採択を受け、ネパールから小中学生を日本へ招待。徳島県を訪れ、ホームステイも実施しグローバルな交流を行いました。

<協力>

高志小学校 / 大阪高校 / 立命館小学校

<2019年度・2021年度 日本万国博覧会記念基金助成事業>



富樫未来

挑戦から味わう「楽しさ」

グローバルプログラムは私にとって「挑戦」でした。言葉が通じなくても、子どもたちは思いを伝える方法を自分たちで作出し、友情を育みました。そこには、国境や言葉の壁はなく「つながり」があるだけでした。「やってみる」ことの難しさ、大変さ、しかしそれ以上の楽しさを子どもたちも私も学ぶことができました。



生徒の声

小学5年生 女子

ありがとうございますネパールの子
たちが帰っても心はつながっている
ので、かなしくないと、思います。
この思い出を、一生の宝物にします。

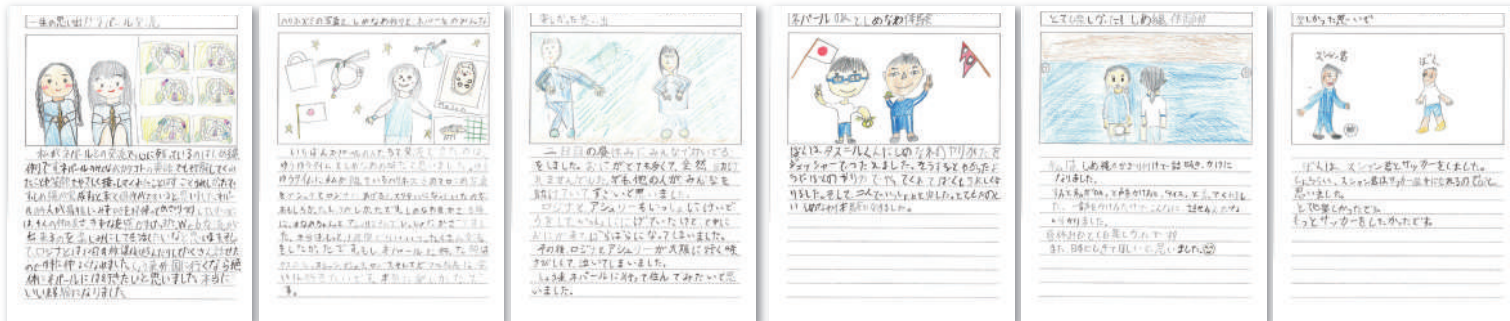
小学5年生 女子

このかけんをいかして、私は、いろんな人
と交流して、大人になってもこの4人と会
いたいと思いました。



小学5年生 男子

ぼくは、タスニルくんにしめな木のやりかたを
ドキュメントしてました。そうするとわかったよ
うにぼくのやりかたでやってくれてぼくもうれしく
りました。そして、二人でいらしてEと決まりました。とこもたのし
いしめな木本馬場に植えました。



ミチづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

Osmosis Life

Colorbathが運営するWebマガジン

自分らしいライフスタイルを

様々な想いや価値観を認め合い、自分らしいライフスタイルを実践していく人をつなぎ、応援するWebマガジン。いろいろな領域で活躍するOsmoserが、日々のリアルを徒然に発信しています。

<ありのままの自分を表現する>

自分の書きたいときに書きたいことを自由に自己表現する場として、Osmosis Lifeは存在します。

いろいろな違いにふれることによって、より自分の世界が広がっていく。

そんなWebマガジンであり続けたいと思っています。



佐藤由季也

ブログであり、コミュニティー

私にとってOsmosis Lifeブログは「どこにも行き場のない言葉達を受け止めてくれる唯一の場所」です。人とは違う意見も持った時、仕事で失敗した時頭の中をぐるぐる彷徨っている言葉達。

そんな行き場のない言葉達を素直に受け入れ、時には「それいいね!」と承認してくれる、ブログでありコミュニティーです。



佐藤 由季也



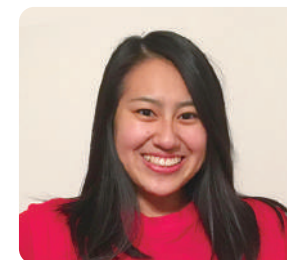
岡野 史佳



安部 亨



舩田 菜緒



中尾 知美



後藤 智



米山 優梨



福本 朱理



富樫 未来



武輪 佳代子



柏尾 千英



那波多目健太

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

Educators Innovation Lab

教育者と社会をつなぐ実践型コミュニティ

EILは、教育者自身の経験、スキル、ネットワーク、ライフスタイルをアップデートするためのソーシャルコミュニティです。

教育者が学校の境界を越え、民間や行政等の様々なセクターの人たちとともに、社会の課題解決に向けたプロジェクトと一緒に取り組みながら学び合っていきます。

教育への期待、教師への期待が高まっている今、教育者自身のアップデートを通して、未来にさらなる希望を持てる教育の実現を目指します。



正頭英和
立命館小学校

大人の学びをアップデートする！

情報が溢れている現代において、知識としてのインプットではなく、「体験としてのインプット」が求められています。お互いに顔が見える関係性の中で、一緒に考え、作り上げる経験をする事は、これからの時代の新しいインプット方法です。それは意識や感覚を広げてくれるものになり、僕たちの仕事にもダイレクトに影響してくる経験となります。学びが拡張した大人は、みえる世界が変わります。その力は、子どもたちの学びにも影響すると信じています。学び続ける大人であるために、新しい学びの経験にぜひ一緒に挑戦しませんか。

Educators Innovation Lab

EIL プレイメント #2

プログラミング教育と 学校の未来を 考える



Moderator

吉川 雄介
Colorbath 代表



Speaker

藤原 悦
株式会社アーテック
代表取締役社長



コトづくり

農業 × 雇用創出

Himalayan Luxury Beans

持続可能な農業のあり方を共に考える

途上国の貧困地域に雇用を生み出すために、国内外の企業やNGO団体と連携し、コーヒー生産のモデルファームを創ります。ネパールで農家さんと一緒に栽培し、ブランディングや販売にまで関わることで、一貫した取り組みを続けています (Seed to Cup^{*1})。またアグロフォレストリー^{*2} (森林農法) として山々の緑化にも貢献し、農家にも地球環境にも優しい持続可能なソーシャルビジネスを目指します。このプロジェクトを通して、食や農業、仕事のあり方、ライフスタイルを考えるきっかけを創ります。

*1 Seed to Cup: コーヒー豆から注がれる一杯のカップまで、総ての段階において一貫した体制・工程・品質管理が徹底していること

*2 アグロフォレストリー: 森を守るために、森林を伐採せずに他の植物や木々と一緒にコーヒーの有機栽培に取り組むこと

< 支援 >

公益財団法人 生協総合研究所「アジア生協協力基金」 / JICS NGO支援事業 (一般社団法人 日本国際協力システム)
在ネパール日本国大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

< パートナー >

ARSOW Nepal (ネパール農村支援NGO) / Incentive Group of Companies (ソーシャルビジネスカンパニー)
株式会社坂ノ途中 (環境負荷の小さい農業従事者支援) / Himalayan Luxury Beans



仲間と共に、一歩ずつ

解決しなければならない課題はまだたくさんありますが、少しずつでも確実に前進していると感じています! 農家さんをはじめとするネパールのメンバーも素敵な方々ばかりで、いつも一緒に頑張ってくれることに感謝の気持ちでいっぱいです。

みんなの想いが詰まったネパールコーヒーを日本のみなさんにも届けられるように頑張ります。

舛田奈緒



コトづくり

⊕ 医療・保健衛生 × 地球環境 ♻️

ソーラーボイラー

日本の技術で守る、いのちと地球

日本の科学技術の力と現地の方々との協働によって、アフリカのいのちと地球を守るプロジェクト。

伐採した木を燃やすのではなく、自然エネルギーである太陽光を使ってお湯を沸かすことで、環境を守り、医療現場の衛生環境の向上にむけて現地保健省や病院と連携して取り組む。

"支援"で終わらせず、持続可能なビジネスモデルの実現を目指す。

<支援>

JICA草の根技術協力事業(支援型)2020年度第1回 採択
Vision Hacker Awards2021 大賞受賞



<パートナー>

世界経済フォーラム(ダボス会議) Global Shapers Osaka
マラウイムジンバ県病院
NPO法人ISAPH

JICA草の根技術協力事業(支援型)
マラウイ農村部におけるサステナブルな
衛生環境の向上支援事業
期間:2021年9月~2024年1月(予定)

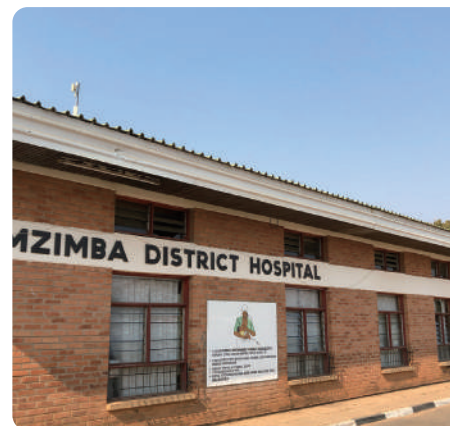


太陽光から豊かな未来へ

火を起こして調理やお湯を沸かしているマラウイにとって、ソーラーボイラーは様々な可能性を秘めていると思います。私たちは、駐在している強みを活かして現地のニーズについて病院関係者や県庁職員と話し合いColorbathさんへ繋いでいきます。

Colorbathさんの活動を通じ日本とマラウイがより繋がりが、心が豊かになれる未来を見てみたいとわくわくします。

池邊佳織



コトづくり

✎ 教育 × テクノロジー ⚙️

スマートレクチャーコレクション

途上国の強みを生かし、日本の課題解決を

スマートレクチャーコレクション（スマコレ）は、株式会社新興出版社啓林館さんの英語ライティングに関するICT教材です。教科書に対応した解説動画に加えて、外国人講師によるライティングの「添削」を行う「オンライン英語 動画・添削サービス」です。Colorbathは、プロジェクトパートナーとしてネパールにおいてその添削基盤の運営を行っており、ネパールにおける雇用創出につなげています。現在は約30名のスタッフを雇用。日本の中高生が英語の勉強をすればするほど、ネパールでの雇用が生まれるという仕組みになっています。



佐藤 圭悟
株式会社 新興出版社啓林館

世界とつながる喜びを日常へ

スマコレのコンセプトは「途上国の力を借りて、日本のグローバル教育を活性化する」。ネパールの添削者は、非常にまじめで優秀で、熱心に添削指導に取り組んでくれています。途上国にいきなり雇用を生み出すかという課題に対して、日本の高校生の英語学習を通じて貧困解決やSDGsの達成につなげる、そんなwin-winのビジネスを実現できているのは、Colorbathさんの現地での活動と人脈があってこそだと感じています。



コづくり

✎ 教育 × 雇用創出 

日本語学校

日本で活躍するリーダーを育てる

日本に住み、学び働こうと奮闘する留学生は増加しており、これからの日本は彼らに支えてもらったり、共存することが大切です。外国人ワーカーとしてではなく、これからの新しい日本社会を担っていくリーダーとなる留学生と関わり、ともに学び、教え合い、未来をつむいでいきます。

< 主なとりくみ >

ネパールにおいて日本語学校の運営

日本人によるマナー講座

就労に向けた各種トレーニング

日本にいる留学生のためのサポートコミュニティ運営（フットサル交流イベント、生活相談コミュニティ）

外国人の方を採用したい企業のサポート／研修

ネパール政府等への政策提言



「人と人の繋がり」という価値

日本でネパール人の留学生と会話をしていたら「最初はお金稼げると思って、日本にきたけれど、今はお金よりも日本人の友達がほしい」との言葉をもらっていました。その言葉を聞いた時に、本来は人と人の繋がりはお金よりも価値があるものだ改めて思い直しました。そして、その人が交わることによる価値をColorbathを通じて今後も創り出したいと思っています。

古屋 祐輔



コトづくり

スポーツ × 平和

オリンピック協会支援

ネパール初のメダルを東京五輪で

ネパールオリンピック協会に対するサポート契約を締結。日本のスポーツ団体や大学、専門のトレーナーさんとネパール代表選手をつなぎ、技術指導を行っています。ネパールでのトレーニング、また日本へ招待しての強化合宿を行いました。専門家によるトップアスリートの支援を通して、オリンピック協会とともにスポーツでの豊かな発展、人のつながりを育んでいきます。

<これまでの歩み>

震災復興サッカーチャリティマッチ（ネパールサッカー協会とColorbathの共催）

テコンドー代表選手に各選手専用のオリジナルマウスガードを作成し提供。（連携：新東京歯科衛生士学校）

陸上代表選手に対して体の使い方に関する集中トレーニングを実施（連携：森川総之コーチ）

ネパールの全スポーツ協会の代表監督、コーチに対する体幹トレーニングを実施。（連携：株式会社atman）

テコンドー代表選手、ヘッドコーチを日本に招待。東京オリンピックに向けた強化合宿を実施（連携：大東文化大学）



Sujan Shrestha
Nepal Olympic Committee
Executive Secretary

Sports for Peace. Thank you for Partnership.

I would like to express our sincere gratitude to Colorbath for the kind cooperation and assistance to train our Taekwondo Athletes in Tokyo, Japan for the preparation of Tokyo 2020. Besides that it has arranged the special fitness workshop to our athletes of taekwondo and athletics discipline in Kathmandu by the Japanese fitness expert. We really appreciated the support and assistance of Colorbath to make our athletes mentally and physically fit through various activities.



コトづくり

🎨 アート × 復興支援 🤝

「ない」が「ある」

課題解決から、価値共創へ。

途上国や地方部では、都市部と比較して「ない」ということがいつも課題視されます。一方で、そこには、「ある」ものもたくさんあります。そこに「ある」ものに目を向け、アートでカタチにして、共に価値を創っていく。これからの社会を生きていく上で大切なアート共創力をひろげていくプロジェクト。

<これまでの歩み>

アートディレクター水谷孝次氏とのMerryプロジェクト

北京オリンピック開会式のデザインを手がけた巨匠水谷氏と共に、ネパールの世界遺産の復興を願い笑顔の傘を咲かせ、多くのメディアに取り上げられた

子ども向けキャラクター「MOMO TARO」を制作

孤児院の子どもたちに向けて絵本を制作し読み聞かせを実施

「Fragrance × Selfness」目には見えない香りを言語化、

見える化するワークショップ（連携：世界の香りハンターFumika）



水谷孝次
MERRY PROJECT
代表理事・アートディレクター

アートで社会問題を解決する

ネパール地震復興支援プロジェクト「MERRY NEPAL」。ネパールの子どもの笑顔を取材し、笑顔の傘と一緒に「子どもたちの笑顔が未来への希望」というメッセージを発信。吉川さんにコーディネートしていただき、現地に笑顔のコミュニケーションアートを届けました。またMOMOTAROというキャラクターをデザインし、子どもたちへの教育支援活動をしました。



無いものから在るものへ。

光が照らされて、はじめてその輪郭を知る。
まだ世界には、たくさんのかけがえのないもので溢れている。

Message



仕事や生き方のライフスタイルで自己表現する

誰もが自分らしさを大切に生きていける社会を実現する。そのために、人と人がつながり、想いを通わせ、互いを認め合うこと。そして、自分自身のことを認めてあげること。想いをカタチにするための挑戦への一歩を踏み出すこと。私たちColorbathは、そういったきっかけを創るために、様々なプロジェクトを展開しています。正解が1つではないこの時代に、あなたは何を感じ、何を表現していきますか。こんなにも素敵な仲間とともに、夢中になれる活動をできていることに感謝しています。

CEO / Social Artist

1985年生。早稲田大学国際教養学部、米国Portland State Universityにて文化人類学専攻。新卒でベネッセに入社。学校教育コンサルティングに関わり、教員向け研修や生徒・保護者向け講演に従事。新しい働き方・学び方創りに関わり、スポーツ、キャリア教育、地方創生、途上国支援など複数のNPO/NGOの立ち上げに関わる。世界経済フォーラム（ダボス会議）Global Shapers Communityメンバー。関西学院大学非常勤講師。2児の父親。最近の趣味はトレイルラン。



何事も自分次第。

2年間のアフリカ・マラウイでの活動を終えた時に感じた言葉です。国や文化は違えど、みんな同じ人間であり、ただただ個性が多様なだけ。そう考えると、変化し続ける世の中の見方がちょっぴりカラフルになりました。正解のない社会だからこそ、日々直面する様々な出来事をどう捉えるかは、自分次第。そんな自分を自分らしいと認め、受け入れられるようなきっかけをじわじわと届けていきたいと思います。

CCO / Director

1992年生。山口県出身。京都外国語大学にて国際教養学/外国語・日本語教育を専攻。新卒でJICA青年海外協力隊員としてアフリカ（マラウイ）へ赴任。情操教育の推進、基礎教育に関する教員研修の実施、日本との国際交流活動など幅広く実践。日本と世界をつなぐ教育事業やマラウイNGOと連携したヘルスケア領域の活動に従事。2018年に世界経済フォーラム（ダボス会議）の若手社会起業家Global Shapersに選出。趣味は、お花屋さんめぐり。



新井 孝徳

デザイナー

Colorbathの魅力は、目指すべき社会のありかたやライフスタイルを提示するのではなく、問いかけているところにあります。正解がないからこそ、関わる人の数だけ答えが生まれる、そんなアートのような団体です。さまざまな国や地域の課題に取り組み、Colorbathらしく人と人のつながりを大切にしてきたからこそ、多くのプロジェクトが生まれています。そのアウトプットの一部をデザイナーとして一緒に楽しく作らせてもらっています。これからもColorbathを通して自分にできることを考え続けていきたいと思っています。



薄井 大地

経営企画アドバイザー

私はこれまで、複数のNPOや社会的企業の組織づくりに携わってきました。この度ご縁あってColorbathの一員として活動させていただくことになりましたが、Colorbathという団体は、これまで見てきたどの団体にも似ていない、不思議な団体のようです。何か1つの 이슈に寄って立っているわけではなく、また何か具体的な未来ビジョンに寄って立っているでもない。その魅力をチカラに変えていく歩みに、微力ながら貢献していきたいと思っています。



Ganesh Man Lama

ネパール現地責任者 / ミッションパートナー
Incentive Group of Companies, CEO

私は、Colorbathの創業以来ずっと一緒にパートナーとして協働してきました。農村部の教育支援や教員研修、2014年にはネパール教育大臣らの日本での研修も行いました。2015年の震災復興支援やサッカーチャリティマッチ、孤児院のサポートやコーヒー生産等の農業支援等、活動は多岐に渡ります。それらの活動が単発のボランティアで終わるのではなく、継続的な事業活動として、日本人とネパール人がつながりあって取り組んでいるのが、Colorbathの魅力だと感じています。これからも、みなさんと一緒に、希望あふれる未来の実現に向けて、一生懸命取り組んでいきたいと思っています。



Wongani Mvula

マラウイ現地パートナー
Kaphuta Teacher's Development Center, ACCO

As a teacher I always have been thinking of ways how to motivate my students in class and at home. There was only one way .. bringing their dreams to reality, that's having friends from abroad and learn new things and share experiences in terms of culture, education and health. In 2019, Colorbath came to my rescue by bringing the whole world closer through web communication. My students have interacted with friends as far as Japan and Nepal. Thanks Colorbath for all the support and I look forward for more activities in future.

Special Thanks



武田國宏 先生

上板町立高志小学校 / 前校長
徳島県小学校教育研究会総合部会 / 顧問

Colorbath様の事業に参加させていただいて、Colorbathという名前に強い魅力を感じます。SDGsを推進する学校として、多様性のあるカラフルな学校は理想形だからです。ネパールの教師、子供達が学校に到着した時の緊張感は今も鮮明です。歓迎集会、多様な体験活動、ホームステイは、言葉・文化の壁を越えて互いを理解しようとした時間でした。私は今も本気でネパールに行きたい、何かしたいと考え続けています。私達の価値を揺さぶり、多文化理解のあり方を考えさせてくれたColorbathに敬意を表します。



勝手成男 さん

Our Farms Nepal / General Manager

Colorbathさんが、ネパールのカブレ郡でコーヒー関連の支援事業をされている場所を見学させて頂きました。ガタガタで未舗装の山道を何時間も走ってやっと現場に着くという険しい道程でした。村人は農業で細々と生計を立てていて、生活が楽ではないことがすぐに分かりました。このような場所で、村人の雇用創出と収入向上のために頑張っているColorbathさんの活動は、とても意義があると思います。また、弊社の理念とも一致しています。お互いに、ネパールで頑張っていきたいです。



高橋暁子 先生

山口県周南市立富田中学校 / 学年主任

椎木さんが本校卒業生というご縁で、立志式の講演と国際交流のアクティビティを企画運営していただきました。学校ならではの課題(ネット環境や時間の制約)にも細やかに対応しながら、常に現場の教員の立場にたって、教員の願いを大切に運営される姿に、終始感動!本番に向けた取材や準備の過程が、生徒はもちろん私たちの大きな刺激に、そしてエネルギー充電になったことは言うまでもありません。この出会いに心から感謝です!



青柳直希 さん

JICA マラウイ事務所

Colorbathのフィールドワークとしてマラウイに来られた参加者の方々とマラウイ事務所とお会いしていただきました。マラウイに対する質問や国際協力に関する質問が次々と飛び出し、そのエネルギーに僕も力をいただきました。参加者皆さんのキラキラした瞳からColorbathのMissionである「想いをカタチに、未来をつむぐ」を体現されていると感じました。今後も応援しています!



Mr.Humphreys Nsona

マラウイ保健省 小児疾患統合管理課 / 課長

We, the Malawi Ministry of Health, are willing to collaborate with Colorbath on strengthening sustainable solar power for betterment of the environment. After learning from our discussion, we understand that this innovation can bring to healthcare in Malawi, particularly in areas of Health service delivery.

I am gladly supporting the goals and offering guidance on how best to strengthen the delivery innovations into our healthcare system.

The Ministry of Health looks forward to working together for a scalable strengthened solar innovation in the country and country as a whole.



Ms.Bimala Gurung

Sanskar English School, Nepal / Director

I always have a dream to impart the experiential learning in my students. We are very lucky to get the support to have "GLOCAL INTERACTION PROGRAM" for our students in Japan in Novemebr 2019.

Sanskar students experienced the international flight, different time zone, train, sea, Japanese culture from Home Stay. We visited Takashi Elementary school in Tokushima, Osaka High School and Ritsumeiken School, and we saw the hard working Japanese people and the harmonious development in all the sectors.

The theme GLOCAL INTERACTION was so meaningful by making the LOCAL level students representing to the GLOBAL arena.Looking forward to getting continuous support and wishing best of luck for the future projects to Colorbath.

Partners





ネパールのパートナー-Nixon, Bikash



インターン生も交えた合宿



学校での講演やワークショップ



山梨県周南市藤井市長、中馬教育長



ソーラーボイラーで連携する専門家チーム



日本に招待したネパールの子どもたち



マラウイWonganiさんと富田中学校(山梨県周南市)

メディア掲載

ネパール震災復興チャリティマッチ 共同通信等 国内外メディア
NHK山口放送「やまぐち&ワールド」
山口ケーブル放送 シティケーブル周南「ぎゅっと!」
山口新聞「マラウイとの国際交流」
ICCカンファレンス「社会起業家特集 カタパルト」
NPO市民活動総合情報誌ウォロ「社会起業家特集」

講演

関西学院大学 総合政策学部「SDGsソーシャルビジネス」
立命館大学 経営学部「デザイン経営」
ロータリークラブ 国際リーダー養成「平和」
山口市立柚野木小学校、兵庫県立御影高校、立命館高校、他多数

受賞

ビル&メリンダゲイツ財団 Vision Hacker Award2021大賞 受賞
公益財団法人かめのり財団 奨励賞 受賞
世界経済フォーラム(ダボス会議)Global Shapers選出

吉川

トラベルカルチャー雑誌「TRANSIT」ネパールの教育
早稲田大学国際教養学部 15周年記念誌 1期生代表

椎木

「VOISS」 キャリアインタビュー
一般社団法人アフリカ協会「AFRICA」事業報告
京都外国語大学 国際貢献学部 ロールモデル



ネパール震災復興チャリティマッチ



トラベルカルチャー雑誌「TRANSIT」



Vision Hacker Award2021大賞

じわじわと、一緒に少しずつ。

Colorbathの活動は、想いのある多くの方々とのつながりによってカタチになっています。

国籍も立場も仕事も年齢も超え、多様な人々と共にプログラムを展開しています。

人それぞれの想いを大切にすること、人とのつながりを大切にすること、

人から人へ、じわじわと少しずつ。

多くの方と一緒に、これからも活動を続けていきます。

関わってくださるすべての方々に、心から感謝します。

Osmosis

参加方法

インターン／プロボノとして活動したい

「海外のプロジェクト現場で現地の人と協働したい」「国内から教育／ソーシャルビジネス等のプロジェクトに関わりたい」などの志を持った方々を歓迎します。大学や団体内での説明会も実施しておりますので、ご関心のある方は、ぜひホームページからお問い合わせください。



一緒にプロジェクトを立ち上げたい

一人ではできないことも、つながればカタチにしていけると思っています。一緒に新しいプロジェクトを考え、じわじわと少しずつ、社会をより良くしていきましょう。お気軽に事務局までお問い合わせください。



寄付で途上国を支援したい

教育支援、孤児院支援、農村部のコーヒー農家支援、アフリカの衛生環境支援等、様々な支援活動に対するご寄付を受け付けています。Colorbathの活動を応援するマンスリーサポーターになっていただくと、現地での取り組みやリアルな声もお届けしています。



直接話しを聞いてみたい

団体のコンセプトや各プロジェクトの説明を詳しくお聞きになりたい方は、まずはぜひイベントにご参加ください。また、事務局にお問い合わせの上、個別にご相談をお受けすることも可能です。



Colorbath

✉ info@color-bath.jp 🌐 <http://color-bath.jp>





Colorbath

想いをカタチに、未来をつむぐ